

菱田川水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

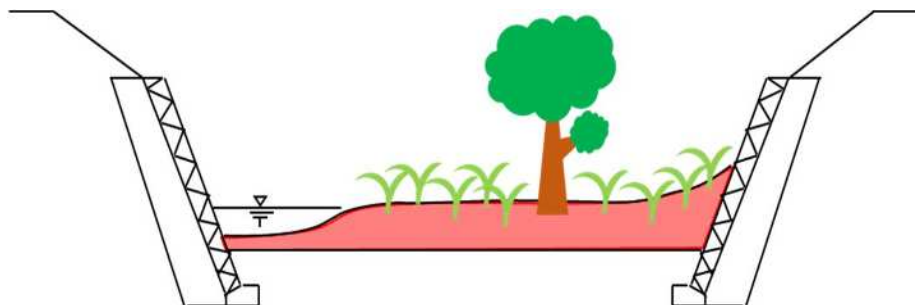
菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

洪水氾濫対策等【鹿児島県，鹿屋市，霧島市】

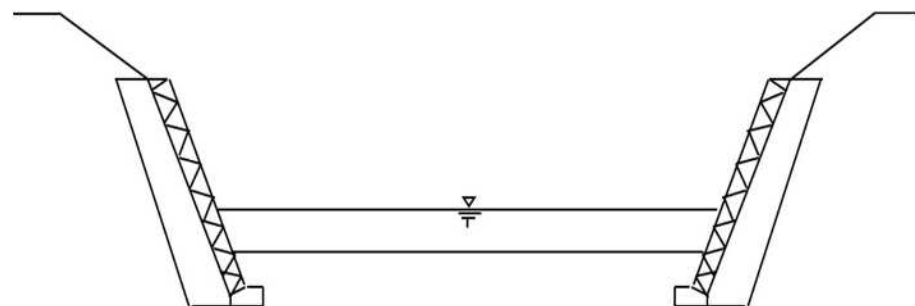
対策（イメージ）

対策実施前



（河道掘削・樹木伐採等 実施）

対策実施後



■ 対策実施前



■ 対策実施後



鹿屋市

（河道掘削・除草伐採）
・ 絹田川

霧島市

（河道掘削・除草伐採）
・ 六村川
・ 前川内川
・ 前小田川

※ 定期的な河道掘削

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策等	河道掘削，樹木伐採等	鹿児島県，鹿屋市，霧島市			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

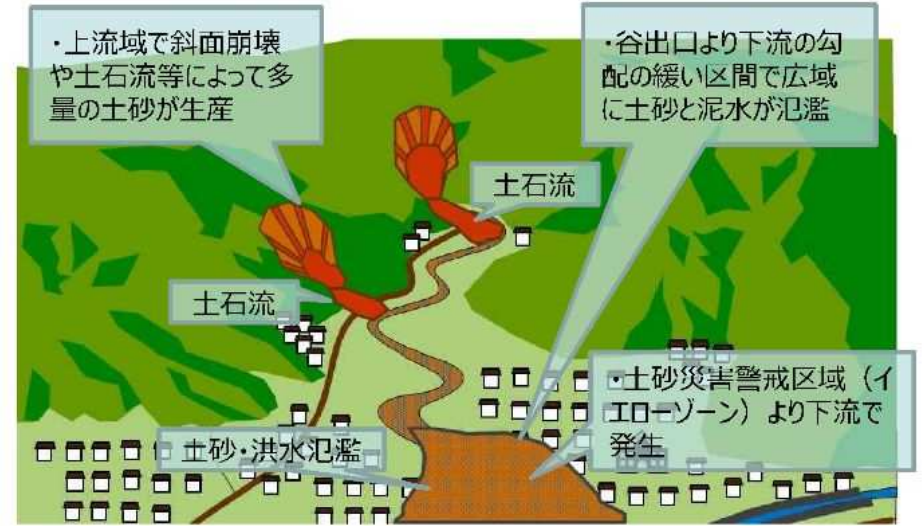
いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ハード対策）【鹿児島県】

○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全

○土砂・洪水氾濫対策の推進

・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林整備・保全，治山施設整備の取組【鹿児島県，鹿屋市，曾於市，大崎町，志布志市等】

- 人工造林(再造林)などの森林整備を行い，保水機能の維持を通じて，土砂や流木等の流出抑制を図る。
- 治山施設の整備による森林の復旧を行い，下流への土砂流出抑制を図る。

【森林整備イメージ】

人工造林(再造林)



間伐



整備前



整備後



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ・森林整備による流出抑制対策
 - ・治山施設整備による土砂流出抑制対策

【治山施設整備イメージ】



整備前



整備後



治山施設整備【県】

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全	森林整備による流出抑制対策	県・市町・森林組合等			
	治山施設の整備	治山施設整備による土砂流出抑制対策	鹿児島県			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

利水ダム（輝北ダム）における洪水調節機能の強化（事前放流等） 【鹿屋市（曾於南部土地改良区）】

○「氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策」として、利水ダム（輝北ダム）を活用し洪水調節を図る

平常時と洪水時の比較（ダム）



平常時



洪水時

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
・利水ダム（輝北ダム）における洪水調節の実施
【鹿屋市（曾於南部土地改良区）】



管理棟

平常時と洪水時の比較（下流）



平常時



洪水時

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水調節	利水ダム（輝北ダム）における洪水調節	鹿屋市 （曾於南部土地改良区）			

菱田川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上（「土砂災害警戒区域等マップ」、「河川砂防情報システム」として県ホームページに公表）

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,445箇所
土砂災害特別警戒区域 : 20,069箇所
(令和6年3月末時点)

土砂災害防災訓練



垂水市

土砂災害に関する
出前講座



喜界町立早町小学校



志布志市



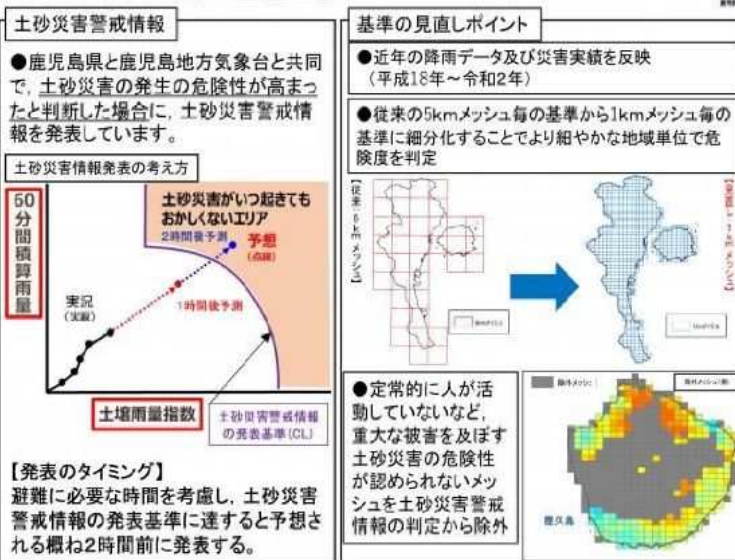
南種子町立島間小学校

土砂災害警戒区域、雨量、土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒情報の発表基準の変更

○鹿児島県と鹿児島地方気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を見直し、令和4年11月24日から新たな基準により運用します。

土砂災害警戒情報の基準が新しくなります！



鹿児島県河川砂防情報システム



鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

立地適正化計画に基づく誘導施策等の実施【鹿屋市】

○災害リスクの低い拠点地域への緩やかな誘導

豊かな暮らしを実現する
多極ネットワーク型コンパクトシティ

持続可能な
都市経営のため

高齢者の
生活環境
子育て環境のため

地球環境
自然環境のため

防災のため

中心拠点
地域生活拠点

■ 立地適正化計画とは

人口規模に合わせ、将来にわたって持続可能で暮らしやすい「コンパクトなまちづくり」を目指すための計画

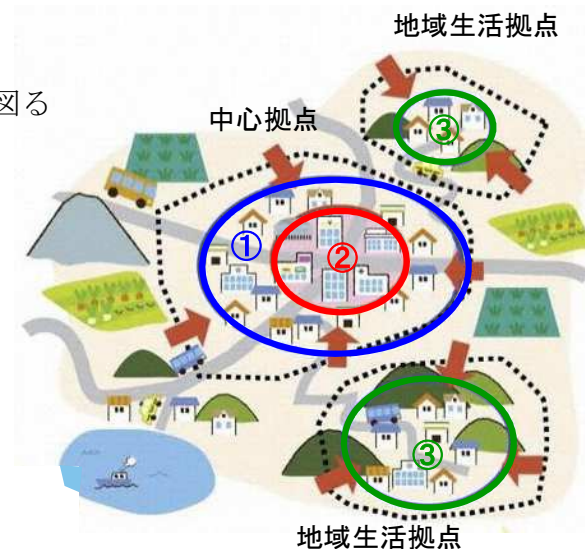
■ 計画に定めるもの

- (1) 誘導区域：① 居住誘導区域 ② 都市機能誘導区域
③ 地域生活拠点維持区域（※市独自）

- (2) 誘導施設：立地を誘導すべき都市機能施設

- (3) 誘導区域：
都市機能や居住の誘導を図る
ために必要な施策

- (4) 防災指針：
誘導区域内の自然災害に
対する安全性を高めるた
めの指針



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	災害リスクの低い拠点地域への緩やかな誘導 等	立地適正化計画に基づく誘導施策等の実施	鹿屋市	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■ 誘導施策等の実施	■■■■■■■■■■▶

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定【曽於市】

○頻発化・激甚化する災害に対して、災害ハザードエリアにおける、開発抑制、立地適正化強化など、安心なまちづくりのための総合的な対策を講じる。

・災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定

(立地適正化計画)

- ・都市全体の観点から、居住機能や福祉・医療・商業等の都市機能の立地、公共交通の充実に関する包括的なマスタープランを作成。
- ・民間の都市機能への投資や居住を効果的に誘導するための土俵づくり

(策定内容)

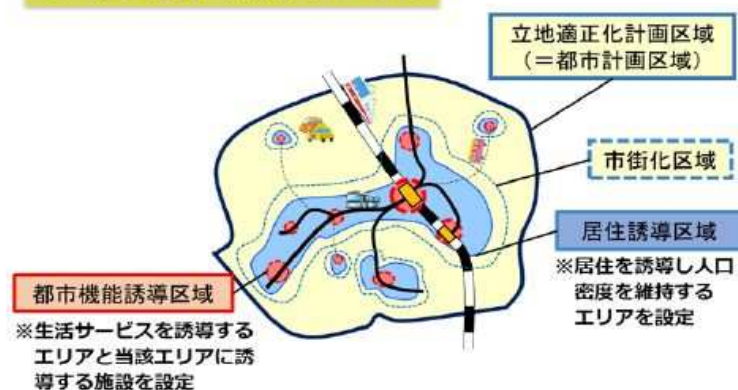
- ・居住機能を誘導する「居住誘導区域」や、都市機能（福祉・医療・商業等）を誘導する「都市機能誘導区域」等を定める。



(防災指針)

- ・災害リスクを踏まえた課題を抽出し、都市の防災に関する機能の確保のため「防災指針」を定める。

立地適正化計画制度のイメージ図



◇ 立地適正化計画の策定及び土地利用の規制・誘導

立地適正化計画の居住誘導区域内における防災・減災対策の取組方針及び地区毎の課題に対応した対策を定める。

「防災指針」の作成

- ・届出・勧告制度を活用した立地誘導
- ・避難公園、避難路整備
- ・河川整備・雨水調整池の整備
- ・警戒避難体制の確保

【都市再生特別措置法】

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	災害リスクの低い拠点地域への緩やかな誘導 等	災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定及び土地利用の誘導等の実施	曽於市	計画の策定	誘導施策等の実施	

菱田川水系流域治水プロジェクト

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供【鹿児島県，気象庁】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。
下図のように菱田川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

菱田川水系流域における
水位計・監視カメラ・雨量計の位置図

菱田川水系内に設置されている各施設数（R3.3末時点）

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機管理型		
鹿児島県	4	1	1	8
気象庁	—	—	—	3
合計	4	1	1	11



簡易型河川監視カメラ



危機管理型水位計

凡 例	
□	水位計, カメラ
▲	水位計
△	危機管理型水位計
○	雨量計(県)
●	雨量計(気象庁)

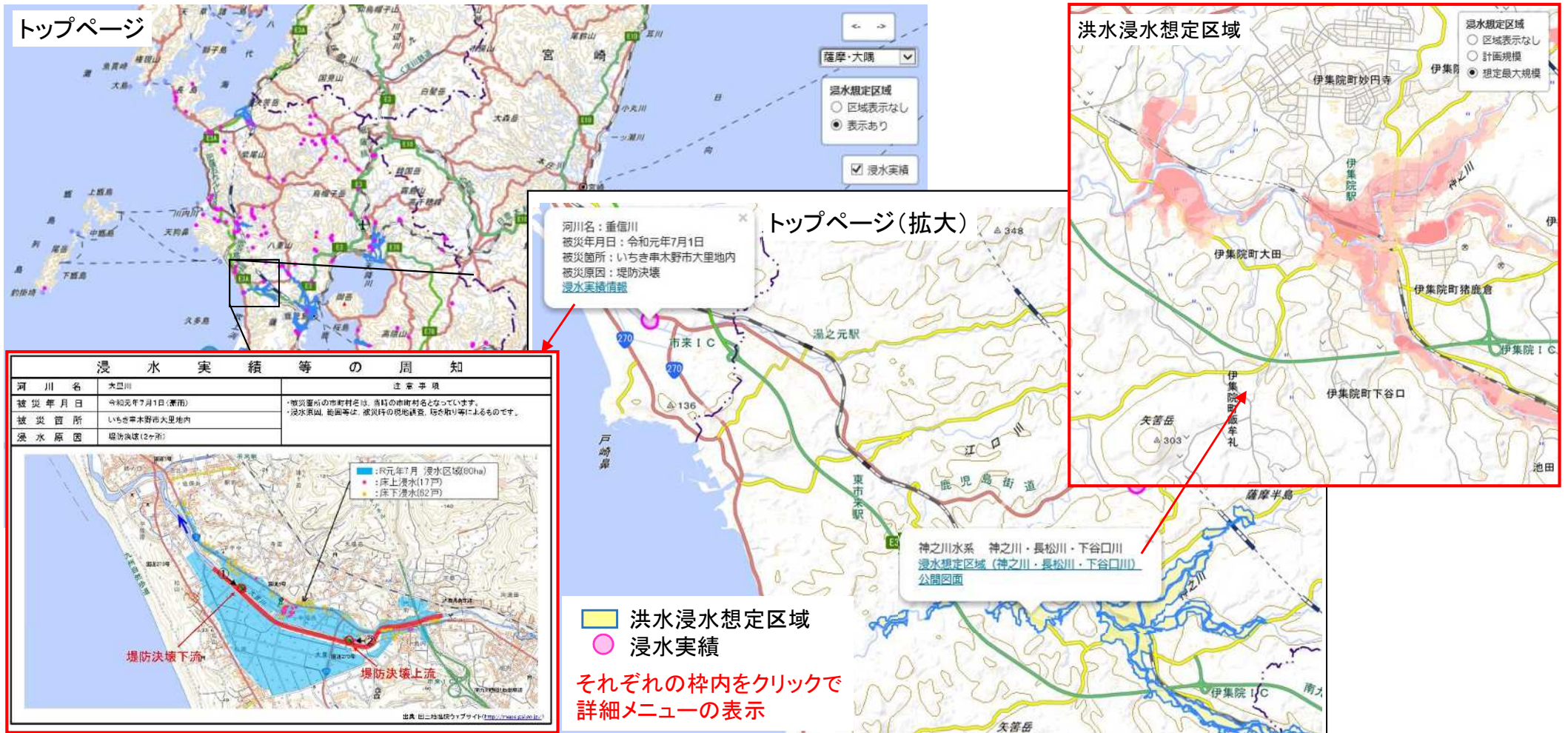
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供	鹿児島県，気象庁			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報（洪水浸水想定区域や浸水実績）について、地図情報上に集約化し、「鹿児島県水害リスクマップ」として県ホームページに公表（R3.2月末より運用）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイトタイムラインの作成・支援	関係市町、鹿児島県			

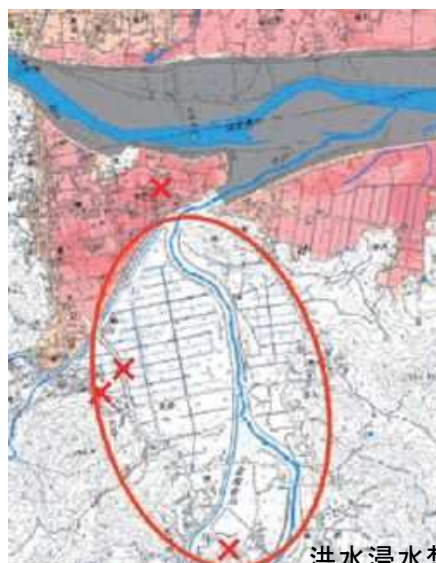
菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

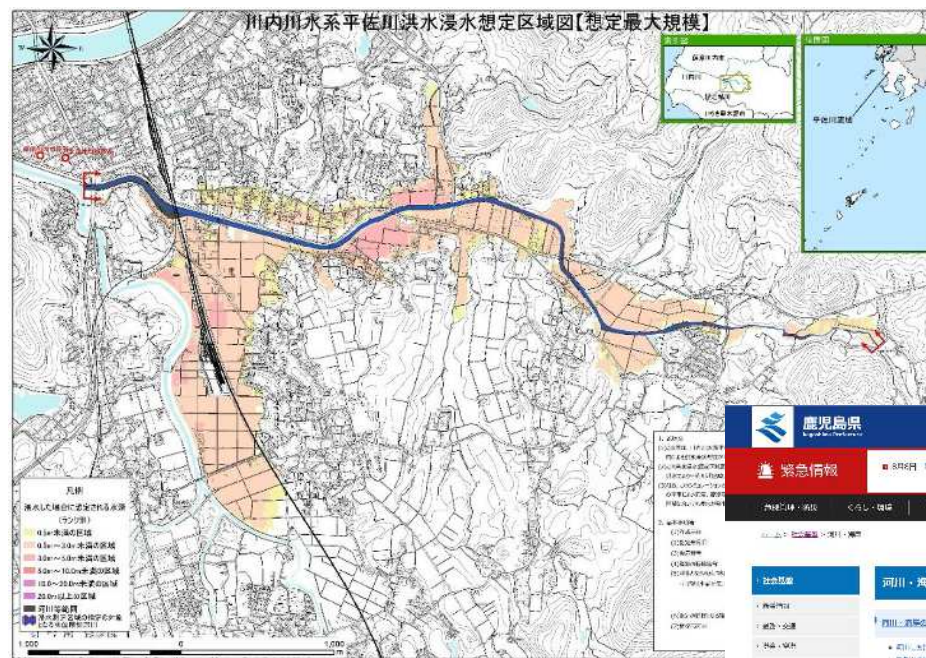
洪水浸水想定区域図の作成・公表【鹿児島県】

- ・ 令和3年の水防法の改正までは、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- ・ 令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・ 新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成(R6年度)し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があった事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア(水害リスク情報空白域)



洪水浸水想定区域図のイメージ



浸水想定区域図
赤×印は被害発生位置

県HPで「浸水想定区域(図)」として公表予定

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

マイタイムラインの作成・支援【鹿児島県、気象庁】

逃げキッド
マイ・タイムライン 検討ツール

余裕を持って安全に避難するために。
マイ・タイムラインをつくって、いざという時の自分の行動を考えておきましょう。

マイ・タイムラインが あるとき

3日前
台風が発生して、気象庁から注意報が発令された。マイ・タイムラインを確認し、避難準備を始める。

2日前
川の水位が上がり始めてきた。マイ・タイムラインを確認し、避難準備を始める。

1日前
川の水位がさらに上がり、氾濫の危険がある。マイ・タイムラインを確認し、避難準備を始める。

半日前
川の水位が急激に上がり、氾濫の危険が迫っている。マイ・タイムラインを確認し、避難準備を始める。

避難開始
避難開始。マイ・タイムラインに従って、避難行動を開始する。

避難完了
避難完了。安全な場所に避難した。

氾濫発生
氾濫発生。避難完了。

『マイ・タイムライン』をつくってみよう!!

みんなが考えた「台風の発生」してから「川の水位が上がる」までの自分の行動を考えておきましょう。

みんなが考えた「台風の発生」してから「川の水位が上がる」までの自分の行動を考えておきましょう。

市・区・町・村 地区 家 マイ・タイムライン 作成年月日 年 月 日

主なそなえ

そなえの例

5～3日前

2日前

1日前

半日前

避難開始

避難完了

氾濫発生

今後、県及び市町村の防災担当職員を対象に説明会を開催予定。
それを受けて、各市町村において地域住民対象の説明会の開催を検討してもらい
住民自らが作成していけるよう取り組みを進めていきたい。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	関係市町、鹿児島県、気象庁			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県、関係市町】

地域の防災リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による地区防災計画作成



防災さんぽ
(まち歩き)



↑
DIG（災害
図上訓練）の
様子

防災研修センター による出前講座

非常持出品について考えよう！！



異なる重さのリュックを背負ってもらい歩いてもらいました



てく・てく歩こう～

参加人数
240人



思ったより、疲れたです！！

その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修、出前講座等	鹿児島県、関係市町			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県、関係市町】

個別避難計画作成

- ・市町村においては、災害対策基本法に基づき、避難を支援するための避難行動要支援者名簿（以下「名簿」という。）の作成が義務づけられており、本県では、全市町村が作成済となっている。
- ・当該名簿については、本人の同意を得るなどし、市町村から消防機関や自主防災組織等へ提供できることとなっており、市町村において取り組んでいるところ。
- ・また、市町村は、名簿情報に係る避難行動要支援者ごとに、個別避難計画を作成することとしており、令和4年4月1日現在の作成状況は、対象者全員が8団体、一部の対象者が31団体、未作成が4団体となっている。
- ・県では、引き続き、市町村に避難行動要支援者への対応に関する取組を紹介するなどして、名簿情報の提供や計画作成を促進してまいりたい。
- ・これらを踏まえ、市町の努力義務となっている個別避難計画の作成について、**流域治水プロジェクトにおいても、あらゆる関係者と共に議論していく必要がある。**

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	災害時における要配慮者への支援	・個別避難計画策定支援	鹿児島県、関係市町			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

気象庁HP利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

令和5年5月25日13時～

顕著な大雨に関する気象情報を「より早く」提供します

現在は、線状降水帯の**発生**をもって「顕著な大雨に関する気象情報」を発表しているところ、予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指し、**最大30分程度前倒しして**「顕著な大雨に関する気象情報」を発表。

同時に気象庁ホームページに線状降水帯の発生範囲を表示

イメージ



大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域（現在時刻の解析）

大雨災害発生の危険度が急激に高まっている線状降水帯の雨域（10～30分後の解析）

令和5年2月16日運用開始

洪水に関する危険度情報の一体的発信

「国管理河川の洪水の危険度分布※」（水害リスクライン）

※ 大河川のきめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」（洪水キキクル）

※ 中小河川の洪水危険度を伝える



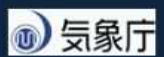
自治体・住民がそれぞれの詳細なリスク情報を
洪水キキクルページ（気象庁HP）で一元的に確認可能に

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	気象庁HP利用促進 防災気象情報の改善	気象庁			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】



eラーニング教材

「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応（教材は気象庁HPで公開）
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-el/dounigeru.html>



「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分



自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】



防災教育支援ポータル － 10分で防災 －

福岡管区気象台HP（教材はこちら）

<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/chosa/education/10mb.html>



10分で防災

- **短時間**で命を守る防災の学習
- **子どもたち自身**で考え、話し合う機会をつくる
- 災害を自分のこととして考える「**きっかけ**」となることを期待
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能
- 4現象（台風、大雨、地震・津波、火山）の教材を用意

ステップ1 考える①

ワークシート

台風が近づいたときに、
どんなことがおきると思いますか？

何が起きる	
ここに色々書いてください！	

ステップ1 考える②

ワークシート

台風による災害にあわないために、
どういう行動をとりますか？

何が起きる	どういう行動をする
	今度は、ここに書いてください！

ステップ2 話し合う

他人の考えを聞いて、新たな「気づき」を生み出す

台風が近づいてくると、何が起きると思いますか？

何が起きる	どんな行動をする？
水害がおこる	安全なところにみんなする
雨がたかふふ	道路などはあくしほく
土砂くずれ	水、食べものを準備しておく
高潮 川 暴風	高いところにいく

ステップ3

振り返りとまとめ

通学路のそばを流れる小川。
用水路や道路のマンホール。
普段は何でもない場所が、
突然の大雨で、命を落とす場所
に変わることがあります。
「自分の身は自分で守る」と
いう意識を身につけましょう。

起きる災害
を考える



自分の行動
を考える



行動を
話し合う



各班の意見を
みんなで
聞きましょう



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

市庁舎の機能強化と災害に備えた倉庫等の整備【曾於市】

- ・水害などの大規模災害に備えた本庁舎の機能強化や大隅支所の建て替えにより耐水化をしていきます。
- ・災害に備えた食料品・生活用品などの物資を保管する「曾於市防災倉庫」が完成しました。大規模災害時には、国や県などから届く物資を一次的に保管したり、倉庫前のスペースに仮設住宅の建設にも活用できます。



防災倉庫



令和7年5月に開庁予定の大隅支所
・ 公民館と図書館を併設した庁舎

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	災害時の拠点強化	防災倉庫・庁舎の防災機能強化	曾於市			

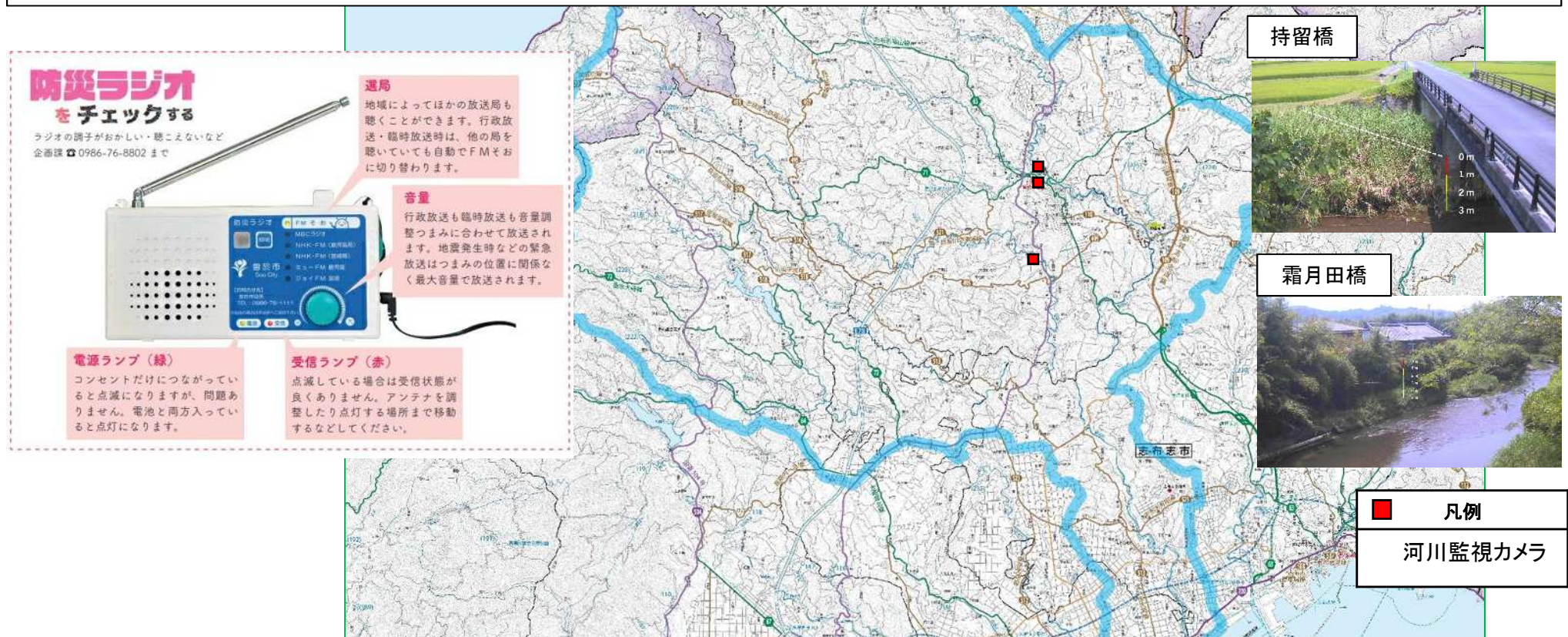
菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

防災情報の発信・提供【曾於市】

○曾於市においては、コミュニティFMラジオで、市民に必要な避難情報などを定時と臨時で防災情報を放送しています。

○菱田川流域内に3基の河川監視カメラを設置し水位の状況を確認出来ます。今後、追加設置を検討します。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難態勢の検討・連携強化	コミュニティFMでの情報提供 監視カメラの設置	曾於市			

菱田水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

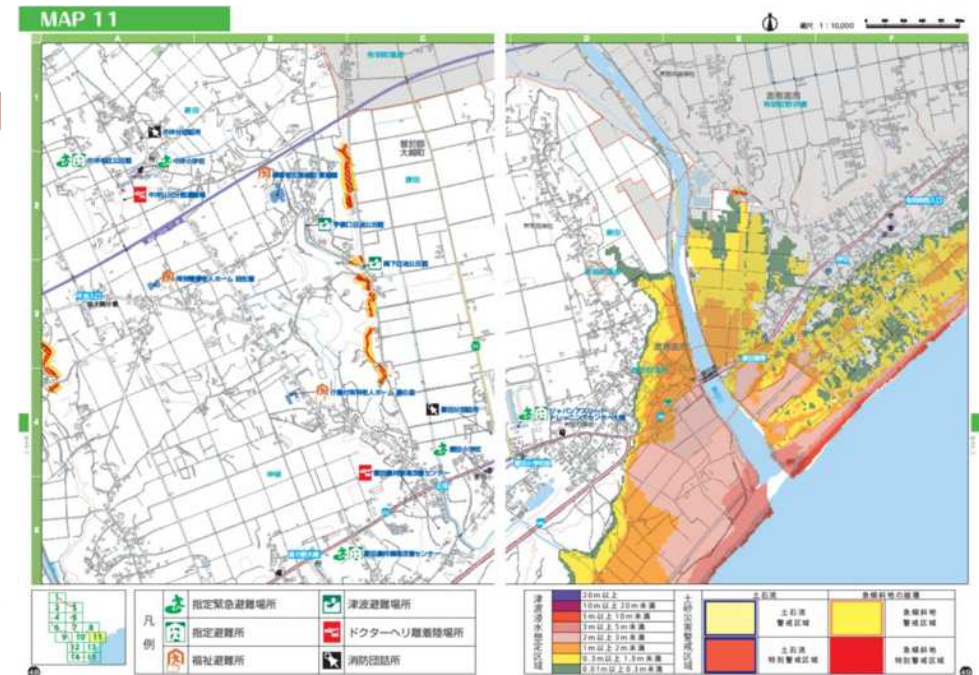
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

総合防災マップ作成・配布・周知【大崎町】

- 災害時における町民の適切な避難行動につなげるため、津波浸水想定区域や出水期に備え、土砂災害特別警戒区域を示し、避難行動のポイントなどを掲載した総合防災マップを作成し、町内の全世帯へ配布（R4年3月）
- あわせて、インターネットにより閲覧可能なウェブ版防災マップを作成した。



情報面(抜粋)



防災マップ(抜粋)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	総合防災マップの作成等	大崎町			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水害に備えた水難救助品の整備【大崎町】

- ・大雨や台風などの水害に備えた水難救助用品を配備し、住民等の救助等に備える。



- 【水難救助用品】
- ・ ボート(6人乗り) 1隻
 - ・ 救命胴衣 25着
 - ・ 浮き輪 1個

※中央分団・大丸分団にもボート等を配備

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	水害に備えた水難救助用品の整備	水害に関する救助対策	大崎町			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

防災情報の発信・提供【志布志市】

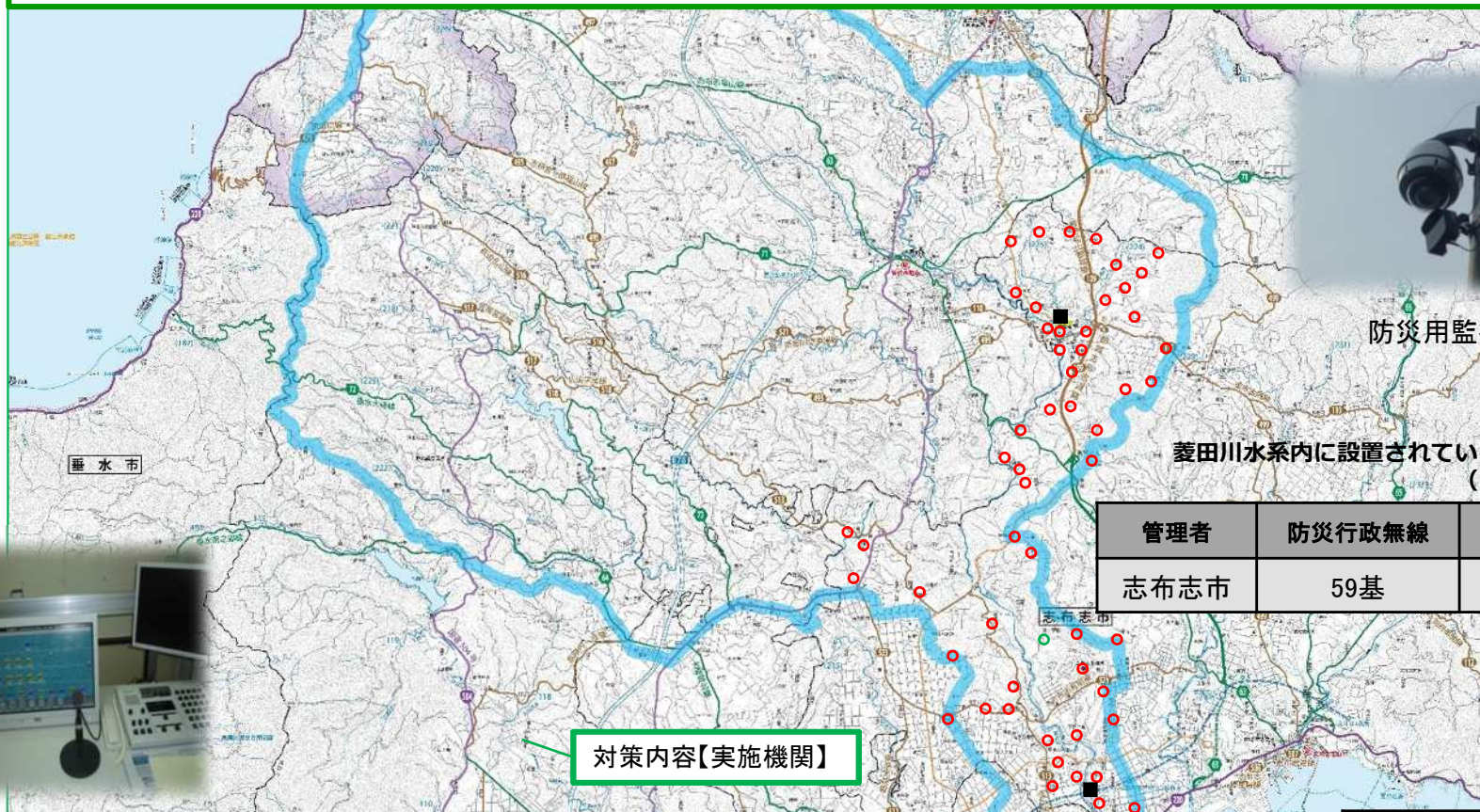
■被害の軽減, 早期復旧・復興のための対策

志布志において、防災情報の提供を目的に、防災行政無線を設置しているところである。下図のように菱田川流域内の施設位置を示し、防災情報の迅速な提供をすることにより、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。

また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、水位状況等を把握することを目的に防災用監視カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置・更新を検討していく。



防災行政無線
(屋外スピーカー・親卓)



防災用監視カメラ

菱田川水系内に設置されている各施設数
(R3.3末時点)

管理者	防災行政無線	防災用監視カメラ
志布志市	59基	4基

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	監視カメラの設置・更新 防災行政無線での防災情報提供	志布志市			

凡例
○ 防災行政無線
■ 防災監視カメラ

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

菱田水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

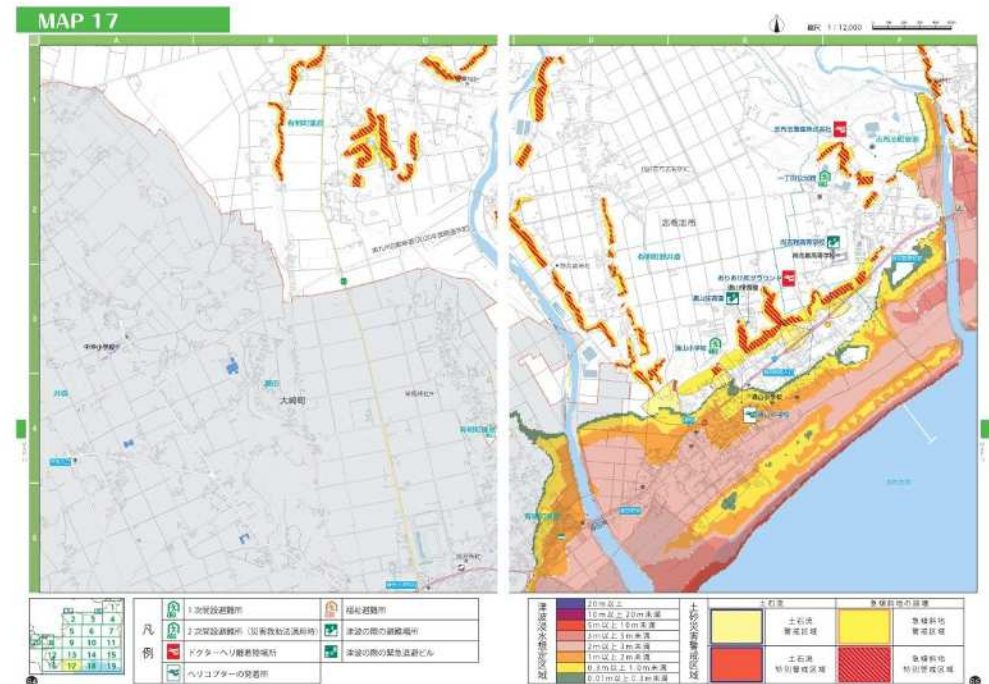
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

総合防災マップ作成・配布・周知【志布志市】

- 災害時における市民の適切な避難行動につなげるため、出水期に備え、土砂災害特別警戒区域を示し、避難行動のポイントなどを掲載した総合防災マップを作成し、市内の全世帯へ配布（R2年12月）
- あわせて、インターネットにより閲覧可能なウェブ版防災マップを作成した。
- 今後、降雨による洪水浸水想定区域等を掲載した防災マップの作製を検討する。



情報面(抜粋)



防災マップ(抜粋)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	総合防災マップの作成等	志布志市			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

ハザードマップのデジタル化【霧島市】

ハザードマップ（[例]浸水想定区域図）

ハザードごとに選択

マップ設定

☒ 指定なし

☐ 洪水浸水想定区域図（天降川水系）
（用語解説）

☒ 洪水浸水想定区域図（最大規模）

☐ 洪水浸水想定区域図（計画規模）

☐ 浸水継続時間区域図（最大規模）

☐ 家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流：最大規模）

☐ 家屋倒壊等氾濫想定区域図（河岸浸食：最大規模）

☐ 津波浸水想定区域（用語解説）

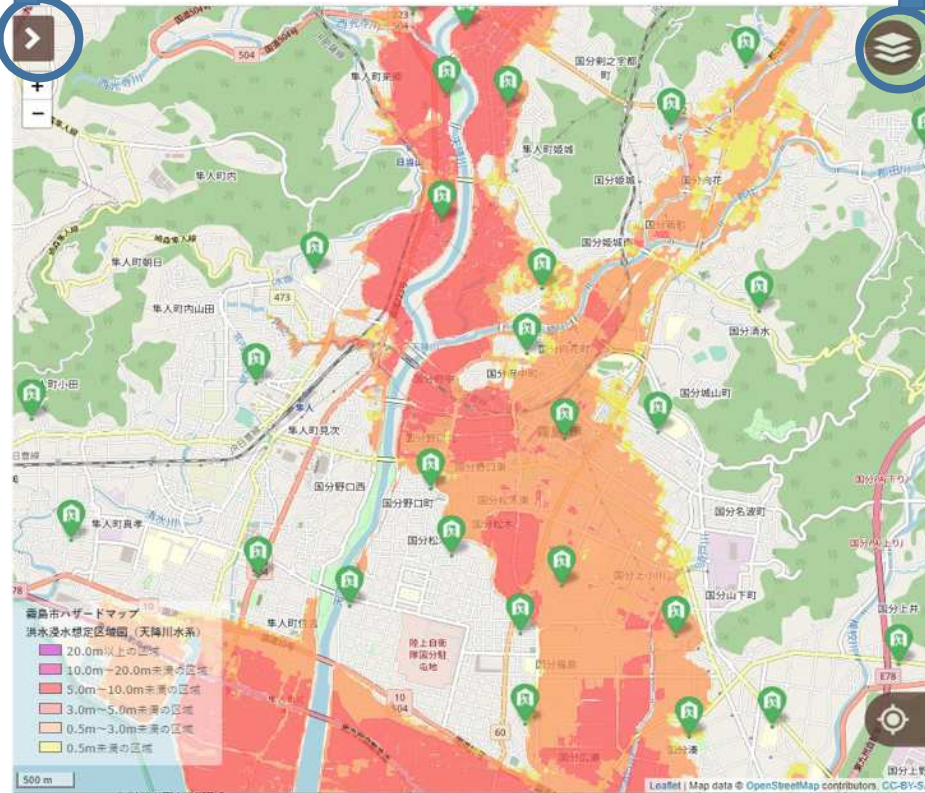
☐ 土砂災害警戒区域（用語解説）

☒ 急傾斜地の警戒区域

☐ 地滑り警戒区域

☐ 土石流警戒区域

☐ ため池ハザードマップ（用語解説）



避難所等の表記選択

フィルター設定

すべて ☒

☒ 避難所

☒ 避難所（混雑）

☒ 避難所（満員・未開設）

☒ 二次避難所

☒ 二次避難所（混雑）

☒ 二次避難所（満員・未開設）

☒ 津波避難場所

☒ 通行止め

とじる

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	ハザードマップの提供	- デジタル化による視認性向上 - デジタル化による更新頻度の向上 - 市ホームページ掲載 - 防災アプリでの閲覧	霧島市			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

きりしま防災・行政ナビの導入【霧島市】

きりしま防災・行政ナビ 無 料

かんたん操作で、
まちの情報をいち早く。



無料 FREE
ライフビジョン
Life Vision

「きりしま防災・行政ナビ」は、防災マップや避難所の情報といった防災情報や暮らしに関する情報を、かんたん操作でだれでも気軽に入手できるアプリです。また、災害時は、PUSH通知により、避難情報等が確実に入手できます。外国語や音声伝達にも対応しているため、外国人の方や障がいをお持ちの方も安心して利用することができます。



ライフビジョン
Life Vision
無料 FREE



※ガラケーの方は、下記よりメール登録することで、市からのお知らせを入手できます。
登録はこちらのアドレス宛に空メールを送信下さい。
krism@ansin-anzen.jp

※通信にかかる費用は利用者のご負担になります

お問い合わせ 霧島市役所 安心安全課
☎0995-64-0997

裏面もお読みください

- ①PUSH通知
- ②各種情報伝達
- ③ハザードマップ^o閲覧
- ④市HPとの連動
- ⑤気象・河川情報リンク
- ⑥FMきりしまとの連携

これまでの情報発信手段

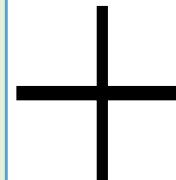
防災行政無線



屋外拡声子局
226箇所



個別受信機
430基



ホームページ



各種メディア



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報発信の多重化	・市HPでの情報発信 ・防災アプリ導入 ・防災行政無線運用 ・地域コミュニティ無線での情報発信	霧島市			

菱田川水系流域治水プロジェクト【最終とりまとめ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【霧島市】

防災講座



避難訓練支援



市報での啓発



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災講座の実施 ・マイタイムラインの推奨 ・避難訓練支援 ・地区防災活動の支援 ・市報での啓発	霧島市			